

2021年7月6日

水際対策強化に係る新たな措置：水際対策上特に懸念すべき変異株に対する指定国・地域

● 7月6日、日本においてウルグアイが「水際対策上特に懸念すべき変異株に対する指定国・地域」に指定されました。詳細は以下のとおりです。

日本時間7月6日、ウルグアイが「水際対策上特に懸念すべき変異株に対する指定国・地域」に指定されました。右に伴い、当地からの全ての入国者及び帰国者については、2021年7月9日午前0時（日本時間）からは検疫所長の指定する場所（検疫所が確保する宿泊施設に限る）において3日間待機の上、入国後3日目に改めて検査を受けていただき陰性と判断された方については、残りの期間を自宅等で待機していただくこととなります。

日本への入国・帰国を検討されている方はご注意ください。

参考：外務省ホームページ

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_20210709.html